学校番号	115

令和２年度　情報科

教科	情報	科目	社会と情報（3年）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	最新社会と情報　新訂版　（実教出版）						
副教材等	基礎から始める情報リテラシー　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業は、実技（実習・課題作成）と座学（教科書内容）を行います。毎時間、教科書等を忘れずに持ってくるようにしてください。
・実技については、限られた時間内で一定の課題があります。共通の説明をしっかりと聞き、自ら積極的に課題に取り組んでください。
・実技も座学もひとつひとつの積み重ねであるので、欠席が多いと限られた時間内で行うことが難しくなるため、授業に出席して取り組んでください。

2　学習の到達目標

・課題や目的に応じて情報手段を適切に活用することを含めて、必要な情報を主体的に収集・判断・表現・処理・創造し、受け手の状況などを踏まえて発信・伝達できる能力。
・情報活用の基礎となる情報手段の特性の理解と、情報を適切に扱ったり、自らの情報活用を評価・改善したりするための基礎的な理論や方法の理解
・社会生活の中で情報や情報技術が果たしている役割や及ぼしている影響を理解し、情報モラルの必要性や情報に対する責任について考え、望ましい情報社会の創造に参画しようとする態度

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報や情報社会に関心を持ち、身のまわりの問題を解決するために、自ら進んで情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする。	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて、思考を深め、適切に判断し表現している。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技能を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っている。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。
評価方法	・授業態度 ・プリント ・定期考査 ・課題作品 ・相互評価	・プリント ・定期考査 ・課題作品 ・相互評価	・プリント ・定期考査 ・課題作品 ・タイピング ・相互評価	・プリント ・定期考査 ・課題作品 ・相互評価

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	情報社会と私たち	・情報社会 情報社会と情報 情報化の光と影 ・情報とメディア 情報の特徴 メディアの特徴 メディアリテラシー ・情報モラルと社会のルール 個人に関する情報の管理と保護 情報を扱う責任とモラル 知的創作活動による知識の創出と社会での活用	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○	 ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:授業に興味関心を持って参加しようとしているか。 b:情報の特徴やメディアの種類・構成について考え、状況に応じてメディアを選択できるか。 c:個人情報を管理する技能や電子メール等の書き込みを正しく行う技能があるか。 d:情報化の光と影、情報の信憑性や信頼性、メディアリテラシーの概念の理解、知的財産権の体系を理解できるか。	授業観察 定期考査 実習課題 プリント
	情報機器とディジタル表現	・情報機器とディジタル 情報機器 ・ディジタル表現 アナログとディジタル 2進数と情報量 数値・文字の表現 音声の表現 画像の表現 情報のデータ量	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	a:情報機器やディジタル化に興味関心があるか。 b:情報量を適切な単位で表現できるか。ディジタルで表現できるか。 c:情報のデータ量の基本的な計算ができるか。 d:2 進数、10 進数、16 進数の相互変換の方法を理解しているか。ディジタル化の原理を理解しているか。	
	表現と伝達	・表現の工夫 わかりやすい情報伝達 見やすくわかりやすい文書の作成 ・Word の利用	 ○ ○ ○	 ○ ○	 ○	 ○ ○	a:わかりやすく情報伝達しようと意欲が見られるか。 b:表現やデザインの工夫を行っているか。 c:図など使用してわかりやすく表現できるか d:効果的に用いる方法を理解しているか。	授業観察 実習課題 相互評価
		・プレゼンテーション プレゼンテーションとは 多様な表現メディアの利用	 ○ 	 ○ 	 ○	 ○	a:企画から制作、発表、評価まで積極的に関わっているか。 b:テーマは適切で、ストーリーがしっかり構成されているか c:多様な表現メディアを利用しているか d:制作の流れやポイントを理解しているか。	授業観察 課題作成 相互評価

2学期		・表計算ソフトの利用 データ入力 データの抽出 関数と引数 グラフ作成	 ○ ○ 	 ○ ○	 ○ ○	 ○ ○	a:データ入力、グラフ作成、関数の利用等に意欲的に取り組んでいるか b:条件に合わせて適切に関数を選択して利用できるか c:データ入力と抽出ができ、関数を利用できるか。 d:数値の変化や割合などをグラフで表現する知識はあるか。	授業観察 課題作成 定期考査
	コミュニケーションとネットワーク	・コミュニケーション 発達の歴史 さまざまなコミュニケーション ネットワークのコミュニケーション ・ネットワーク ネットワークの特性 インターネットの仕組み インターネットのサービス 転送速度とデータ圧縮 ・情報セキュリティ 情報セキュリティ技術 情報セキュリティポリシー	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:ネットワークの特性や仕組みに興味関心を持っているか。 b:通信方法の相違を判断できるか。 c:IP アドレスを調べることができるか。コミュニケーションツールを適切に利用する技能を有しているか。 d:ネットワークの転送速度とデータ圧縮に関する知識や情報セキュリティ技術の知識はあるか。	授業観察 定期考査 課題作成 プリント
3学期	情報社会と問題解決	・情報システムと人間 ・問題解決 問題解決の手順・手法 問題解決の実践 ・アルゴリスム ・プログラミング	○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ 	 ○	 ○ ○	a:率先して問題解決に取り組もうとしているか b:問題解決のための手段の選択は適切か。 c:問題解決のための手段を選択できるか。プログラミングする技能はあるか。 d:基本的なアルゴリスムを理解しているか。	授業観察 課題作成

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。